

警 防

警 防 活 動 の 概 要

都市構造や社会環境等の変化に伴い、災害の発生要因は複雑多様化しており、従来にも増して的確な災害対応が求められており、様々な災害に対応できる強靱な消防部隊の育成を図っている。

また、道内の災害発生時における相互応援体制の確立、さらに、全国で大規模災害が発生した場合に応援出動する緊急消防援助隊に 65 隊（平成 30 年 4 月 1 日現在）を登録するとともに、応援を受ける場合の受援計画を作成し、全国的な災害対応体制を確立するなど、警防体制の充実強化に努めている。

このような中、本市における平成 29 年中の火災出動等の概要は次のとおりである。

1. 消防隊の出動状況

総出動件数は 9755 件（火災 474 件、救助 1494 件、危険排除 7,787 件）で 1 日平均 26.7 件、約 0.9 時間に 1 回出動しており、前年比出動件数は 1,182 件増加（火災 43 件減、救助 4 件増、危険排除 1,221 件増）となっている。

第 2 出動以上の火災は 12 件で、前年より 3 件減少した。

また、総出動隊数は、30,387 隊（火災 4,006 隊、救助 9546 隊、危険排除 16,835 隊）で、前年比 1670 隊増加している。

※ 危険排除出動とは、火災現象の見られない事象「非火」及びガス漏えい、危険物の流出等に消防隊が出動したものをいう。

2. 焼損面積（建物）に対する使用水量

建物火災の焼損面積 5,223 m²に対する使用水量は 2,600,331ℓと前年比 144,871ℓ増加し、焼損面積 1 m²当たりの使用水量は 498ℓと前年比 122ℓの増となっている。

3. 火災出動時における現場到着までの所要時間

消防隊の出動から現場到着までの平均所要時間は、最先着隊 5.9 分で前年比 0.4 分増となっており、最後着隊 12.3 分で前年比 2.1 分の増となっている。

4. 火災出動時における現場到着から現場引揚げまでの所要時間

消防隊の現場到着から現場引揚げまでの平均時間は、136.0 分で前年比 18.6 分の増、また、消防隊の出動から帰署（所）までの平均時間は 157.1 分で前年比 24.5 分の増となっている。

5. 警戒パトロールの実施状況

火災の早期発見と災害発生時の初動体制の強化を図るため、82,866 回の警戒パトロールを実施した。

行 政 区 別 火 災

行 政 区	出動件数 (件)	出動人員 (人)	出 動 隊			
			総 数	指 揮 隊	ポンプ群隊	救 助 隊
総 数	657	28,983	6,212	820	3,255	625
中 央	116	5,052	1,656	209	847	135
北 東	91	4,076	961	118	555	91
白 石	73	3,618	578	124	124	95
厚 別	80	3,324	797	104	440	88
豊 平	39	1,971	236	28	144	23
清 田	88	2,937	685	88	387	62
南 西	32	1,430	232	22	141	20
手 稲	58	2,683	368	41	220	45
	56	2,288	502	62	280	44
	24	1,604	197	24	117	22

(注) 受付時に火災事案として覚知した出動状況を示す。
 ポンプ群隊とは、水槽隊、化学・水槽隊、ポンプ隊をいう。
 その他とは、大型水槽隊、高発泡・照明隊、支援工作隊、調査隊等をいう。

行 政 区 別 火 災

行 政 区	出動件数 (件)	出動人員 (人)	出 動 隊			
			総 数	指 揮 隊	ポンプ群隊	救 助 隊
総 数	474	15,666	4,006	474	2,310	279
中 央	83	2,842	878	76	415	59
北 東	76	2,478	598	99	377	42
白 石	66	2,147	521	49	308	37
厚 別	62	1,946	537	70	315	35
豊 平	30	1,368	208	32	116	17
清 田	44	1,419	478	55	295	21
南 西	23	597	173	17	106	13
手 稲	34	1,101	223	24	148	17
	35	1,058	249	38	142	25
	21	710	141	14	88	13

(注) 消防部隊が対応した結果、火災扱いとした出動状況を示す。

指令状況（平成29年中）

数（隊）		
はしご隊 屈折隊	救急隊	その他
665	607	240
255	132	78
71	91	35
99	101	35
56	75	34
14	23	4
73	62	13
19	25	5
17	32	13
56	44	16
5	22	7

出動状況（平成29年中）

数（隊）			放水状況			
はしご隊 屈折隊	救急隊	その他	件数 (件)	隊数 (隊)	使用ホース (本)	使用水量 (ℓ)
299	377	267	226	648	4,036	2,600,331
72	82	174	29	65	403	367,451
16	50	14	39	121	589	362,130
54	55	18	35	121	666	353,760
43	43	31	30	97	462	608,640
14	28	1	14	46	363	220,400
66	36	5	19	32	281	42,050
4	26	7	11	35	277	111,700
10	14	10	25	76	416	313,950
11	33	—	12	30	304	107,900
9	10	7	12	25	275	112,350

月 別 火 災 防 ぎ よ

月及び種別	出 動 件 数 (件)					隊 数 (隊)		人 員
	総 数	第 1	第 2	第 3	第 4	出 動	防ぎよ	出 動
総 数	474	462	11	1	－	4,006	3,312	15,666
建 物 火 災	318	306	11	1	－	3,386	2,860	13,263
建物以外の火災	156	156	－	－	－	620	452	2,403
1月 { 建 物	29	29	－	－	－	303	240	1,179
1月 { 建物以外	10	10	－	－	－	21	20	88
2月 { 建 物	24	23	1	－	－	243	193	933
2月 { 建物以外	9	9	－	－	－	40	21	159
3月 { 建 物	33	33	－	－	－	403	348	1,531
3月 { 建物以外	19	19	－	－	－	74	50	270
4月 { 建 物	28	27	1	－	－	271	223	1,109
4月 { 建物以外	18	18	－	－	－	61	44	224
5月 { 建 物	24	23	1	－	－	264	217	1,039
5月 { 建物以外	20	20	－	－	－	96	74	368
6月 { 建 物	23	22	1	－	－	215	198	842
6月 { 建物以外	9	9	－	－	－	36	29	146
7月 { 建 物	26	25	1	－	－	249	214	970
7月 { 建物以外	8	8	－	－	－	39	30	155
8月 { 建 物	27	27	－	－	－	279	242	1,099
8月 { 建物以外	13	13	－	－	－	77	59	273
9月 { 建 物	21	19	1	1	－	221	196	880
9月 { 建物以外	17	17	－	－	－	52	37	214
10月 { 建 物	19	17	2	－	－	239	199	956
10月 { 建物以外	9	9	－	－	－	46	31	196
11月 { 建 物	25	23	2	－	－	248	200	969
11月 { 建物以外	13	13	－	－	－	22	20	98
12月 { 建 物	39	38	1	－	－	451	390	1,756
12月 { 建物以外	11	11	－	－	－	56	37	212

状 況（平成29年中）

(人)	放 水 状 況						月及び種別
防ぎよ	件 数 (件)	隊 数 (隊)	延時間 (分)	口 数 (口)	使用ホース (本)	使用水量 (ℓ)	
13,579	226	648	16,017	654	4,036	2,600,331	総 数
11,726	140	527	14,558	531	3,575	2,320,381	建 物 火 災
1,853	86	121	1,459	123	461	279,950	建 物 以 外 の 火 災
984	10	56	2,090	57	334	343,240	1月 { 建 物 建物以外
82	4	4	14	4	14	1,400	
791	11	37	790	37	209	138,050	2月 { 建 物 建物以外
86	5	5	14	5	9	1,050	
1,427	18	73	1,814	67	488	284,411	3月 { 建 物 建物以外
205	12	12	148	12	32	14,060	
914	9	25	731	30	192	44,500	4月 { 建 物 建物以外
180	11	11	87	12	33	9,640	
890	9	39	960	40	245	170,750	5月 { 建 物 建物以外
303	11	24	599	27	124	163,500	
812	10	26	543	26	175	77,850	6月 { 建 物 建物以外
119	4	6	38	6	15	5,100	
877	8	45	1,422	41	238	396,300	7月 { 建 物 建物以外
123	3	11	134	10	59	26,000	
992	12	43	717	39	290	116,460	8月 { 建 物 建物以外
242	8	10	54	11	44	11,200	
804	11	41	2,080	47	250	370,250	9月 { 建 物 建物以外
152	9	9	96	8	15	9,750	
816	9	48	1,216	49	412	162,000	10月 { 建 物 建物以外
127	7	10	70	10	28	9,600	
820	9	36	727	37	278	117,370	11月 { 建 物 建物以外
82	7	9	53	8	19	5,500	
1,599	24	58	1,468	61	464	99,200	12月 { 建 物 建物以外
152	5	10	152	10	69	23,150	

区 分				総 数	建 物
出 動 関 係					
出 動	件 数 (件)			474	318
出 動	隊 数 (隊)			4,006	3,386
出 動	人 員 (人)			15,666	13,263
1 件 当 た り	出 動 隊 数 (隊)			8.5	10.6
	出 動 人 数 (人)			33.1	41.7
1 件 当 た り 平 均 乗 車 人 員 (人)				3.9	3.9
防 ぎ よ 関 係					
防 ぎ よ	隊 数 (隊)			3,312	2,860
防 ぎ よ	人 員 (人)			13,579	11,726
放 水	件 数 (件)			226	140
放 水	隊 数 (隊)			648	527
放 水	時 間 (分)			16,017	14,558
使 用 ホ	一 ス (本)			4,036	3,575
使 用	水 量 (ℓ)			2,600,331	2,320,381
放 水	口 数 (口)			654	531
出 動 1 件 当 た り	防 ぎ よ 隊 数 (隊)			7.0	9.0
	防 ぎ よ 人 員 (人)			28.6	36.9
放 水 1 件 当 た り	放 水 隊 数 (隊)			2.9	3.8
	使 用 水 量 (ℓ)			11,505.9	16,574.2
	放 水 口 数 (口)			2.9	3.8
防 ぎ よ 従 事 率	隊 (%)			82.7	84.5
	人 員 (%)			86.7	88.4
放 水 隊 1 隊 当 た り	放 水 時 間 (分)			24.7	27.6
	使 用 水 量 (ℓ)			4,012.9	4,403.0
	使 用 ホ 一 ス (本)			6.2	6.8
焼 損	面 積 (㎡)			5,223	5,223
焼 損 面 積 1 ㎡ 当 た り の 使 用 水 量 (ℓ)				497.9	444.3
放 水 隊 1 隊 当 た り の 消 火 面 積 (㎡)				8.1	9.9
出 動 件 数 に 対 す る 放 水 件 数 比 (%)				47.7	44.0
出 動 隊 数 に 対 す る 放 水 隊 数 比 (%)				16.2	15.6

状 況 (平成29年中)

建 物 以 外	摘 要
156	
620	
2,403	
4.0	出動隊数を出動件数で除したもの
15.4	出動人員を出動件数で除したもの
3.9	出動人員を出動隊数で除したもの
452	
1,853	
86	
121	
1,459	
461	
279,950	
123	
2.9	防ぎょ隊数を出動件数で除したもの
11.9	防ぎょ人員を出動件数で除したもの
1.4	放水隊数を放水件数で除したもの
3,255.2	使用水量を放水件数で除したもの
1.4	放水口数を放水件数で除したもの
72.9	防ぎょ隊数を出動隊数で除したもの
77.1	防ぎょ人員を出動人員で除したもの
12.1	放水時間を放水隊数で除したもの
2,313.6	使用水量を放水隊数で除したもの
3.8	使用ホースを放水隊数で除したもの
-	
-	使用水量を焼損面積で除したもの
-	焼損面積を放水隊数で除したもの
55.1	放水件数を出動件数で除したもの
19.5	放水隊数を出動隊数で除したもの

火災による水利使用状況（平成29年中）

（単位：ℓ）

月 別	総 数	消火栓	防火水槽	その他の水利	自己水槽
総 数	2, 600, 331	2, 376, 300	29, 400	97, 400	97, 231
1 月	335, 790	304, 900	24, 000	2, 400	4, 490
2 月	139, 600	137, 050	－	－	2, 550
3 月	357, 311	246, 510	－	80, 000	30, 801
4 月	51, 700	48, 500	－	－	3, 200
5 月	315, 050	306, 350	－	－	8, 700
6 月	79, 350	62, 750	－	－	16, 600
7 月	376, 400	362, 300	－	12, 000	2, 100
8 月	124, 560	107, 440	2, 000	－	15, 120
9 月	379, 750	370, 550	－	3, 000	6, 200
10 月	188, 900	182, 700	2, 700	－	3, 500
11 月	121, 970	119, 850	700	－	1, 420
12 月	129, 950	127, 400	－	－	2, 550

行政区別火災以外（危険排除）の出動状況（平成29年中）

行政区	出 動 件 数 （件）	出 動 隊 数 （隊）	出 動 人 員 （人）	事 故 種 別 （件）															
				自 火 報 の 非 火 災 報	危 険 物 の 流 出 等	ス ト ー ブ 等 の 異 常 燃 焼	蒸 気 ・ 煙	ガ ス 漏 れ	排 水 関 係	異 臭	虚 報 ・ 誤 報	電 気 関 係	ガ ス 漏 れ 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	防 犯 ベ ル	風 水 害	倒 壊 関 係	救 急 支 援	そ の 他
総 数	7,787	16,835	64,378	1,793	1,023	41	184	57	19	92	370	49	19	11	17	179	16	2,667	1,250
中 央	1,161	3,025	11,266	329	125	7	40	9	4	15	89	5	3	1	4	2	2	311	215
北	1,026	2,247	8,659	211	155	8	23	5	－	10	49	9	6	－	4	3	2	392	149
東	998	1,856	7,198	268	173	5	19	7	3	13	32	6	1	1	－	36	2	270	162
白 石	1,037	2,059	7,987	308	116	4	31	12	4	14	44	7	4	4	3	62	4	264	156
厚 別	512	1,084	4,075	71	49	－	4	1	1	9	24	6	－	1	1	3	－	262	80
豊 平	818	1,678	6,498	224	102	5	15	7	－	5	32	2	3	2	3	9	4	245	160
清 田	388	935	3,567	45	56	1	5	4	4	3	14	3	－	1	1	3	－	198	50
南	691	1,501	5,660	84	97	4	18	2	2	5	27	5	－	－	－	14	－	321	112
西	668	1,415	5,462	175	90	6	18	6	－	16	37	6	－	1	1	16	1	191	104
手 稲	488	1,035	4,006	78	60	1	11	4	1	2	22	－	2	－	－	31	1	213	62

主要警防資機材現有状況（平成30年4月1日現在）

資機材名		総数	局	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
消火器具	無反動管そう	53	-	5	8	6	5	3	6	3	7	5	5
	二股分岐管	80	-	8	11	9	7	5	7	6	11	7	9
	水のう型散布装置	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
	自給式消火バケツト	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	空中消火タンク	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	攪拌機800ℓ用	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	攪拌用布製組立水槽	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
	C1級軽可搬消防ポンプ	3	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
	B3級軽可搬消防ポンプ	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
	背負式放水器	248	-	23	34	30	20	15	22	34	25	20	25
	組立水槽1t	6	-	-	2	-	-	1	-	2	-	1	-
	組立水槽10t	7	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1
	自動回転放水銃	10	-	1	1	-	1	2	1	1	-	2	1
	ラインプロポーショナル	53	-	6	8	6	5	3	6	3	7	4	5
	エアフォームノズル200型	51	-	5	8	6	4	3	6	3	7	4	5
	エアフォームノズル400型	7	-	3	-	-	2	-	-	-	-	2	-
	エアフォームノズル800型	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	エアフォームノズル1000型	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	防水シ―ト	425	-	38	78	50	39	26	51	30	54	33	26
一般救助器具	かぎ付はしご	43	-	4	6	7	2	3	4	3	6	4	4
	二連はしご	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	三連はしご	75	-	10	10	8	7	5	9	5	9	6	6
	ワイヤーはしご	11	-	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	空気式救助マツト	11	-	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救命索発射銃	11	-	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
	サバイバースリンダ	14	1	2	1	1	1	1	2	1	2	1	1
	救助用縛帯	85	7	10	11	8	8	5	6	5	11	7	7
	簡易縛帯	12	-	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1
	平担架	19	4	2	2	2	1	1	2	1	1	2	1
重量物排除用器具	バスケット担架	20	-	2	1	1	1	2	3	2	4	1	3
	四つ折り担架	101	-	10	19	9	8	6	19	6	10	7	7
	油圧ジャッキ	119	-	18	21	11	9	7	9	8	15	8	13
	可搬ウインチ	13	-	2	1	1	1	1	2	1	2	1	1
	マンホール救助器具	10	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	マット型空気ジャッキ	13	-	2	1	1	1	1	2	1	2	1	1
	小型マット型空気ジャッキ	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	大型油圧式救助器具一式	13	-	2	1	1	1	1	2	1	2	1	1
	救助用支柱器具	3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	エンジンカッタ	77	1	10	11	8	7	5	9	5	9	6	6
切断用器具	ガス溶断器	5	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-	1
	酸素溶断器	6	-	-	1	1	1	-	1	-	1	1	-
	チェ―ンソー	78	1	9	11	8	7	5	8	8	9	6	6
	根切機	10	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	鉄線カッタ	80	-	9	11	8	7	6	11	5	10	6	7
	空気切断機	11	-	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	バッテリー式セイバーソー	11	-	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
	コンクリートチェーンソー	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
破壊用器具	万能斧	105	1	9	15	12	8	7	11	9	14	9	10
	ハンマ	75	-	9	10	10	7	5	8	6	8	6	6
	携帯用コンクリート破壊器具	11	-	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	削岩機	16	-	3	2	1	1	1	4	1	1	1	1
	ハンマドリル	22	-	5	2	2	2	2	3	1	2	2	1

資機材名		総数	局	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
測定器具	生物剤検知器	4	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	可燃性ガス測定器	74	-	11	10	8	7	5	7	5	9	6	6
	化学剤検知器	9	-	7	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	有毒ガス測定器	14	-	1	2	1	1	1	4	1	1	1	1
	放射線測定器	89	-	30	23	2	2	1	23	2	2	2	2
	放射線測量計	190	-	55	34	10	10	10	30	10	11	10	10
呼吸保護用器具	空気呼吸器	289	2	37	36	32	27	21	30	21	35	24	24
	空気ボンベ（FRP）	962	4	108	117	143	98	74	102	62	103	75	76
	空気ボンベ（スチール）	74	-	8	16	15	5	6	13	6	2	-	3
	酸素呼吸器	50	-	9	5	5	5	4	5	4	4	4	5
	簡易呼吸器	238	-	24	31	24	21	21	24	18	32	22	21
	替え式防じんマスク	353	-	33	47	28	35	28	42	27	43	27	43
	送風機	12	-	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1
	放射性ダスト用防じんマスク	50	-	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
隊員保護用器具	耐電手袋	69	-	7	7	4	7	7	7	7	9	7	7
	耐電衣	22	-	2	2	2	2	2	2	2	2	4	2
	耐電ズボン	22	-	2	2	2	2	2	2	2	2	4	2
	耐電長靴	42	-	4	4	4	4	4	4	4	6	4	4
	防じんメガネ	202	-	24	39	28	21	8	25	12	15	16	14
	携帯警報器	235	-	25	33	23	23	18	29	18	29	20	17
	防毒マスク	134	-	87	24	-	-	-	23	-	-	-	-
	化学防護服	204	-	56	53	2	7	7	50	7	9	6	7
	アスベスト対応防毒衣	45	-	5	5	-	5	5	5	5	5	5	5
	陽圧式化学防護服	45	-	7	5	4	4	4	5	4	4	4	4
	耐熱防護服	37	-	5	2	4	7	2	2	2	4	5	4
	放射線防護服	35	-	7	7	2	3	2	5	2	2	2	3
	放射性物質防護衣	48	-	5	3	5	5	5	5	5	5	5	5
	シットハーネス	95	10	7	5	5	5	6	5	6	24	6	16
その他の救助器具	投光式照度計	105	-	15	12	10	9	8	14	8	13	9	7
	携帯投光器	81	-	15	14	5	5	5	12	6	9	5	5
	充電式懐中電灯	145	-	10	20	18	17	13	12	10	19	11	15
	携帯拡声機	123	-	12	15	14	11	11	14	9	16	11	10
	携帯無線機	687	57	68	69	76	62	51	63	49	76	58	58
	緩降機	22	-	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2
	発電機	113	-	15	15	11	10	8	14	11	12	8	9
	シートベルトカット	13	-	2	1	1	1	1	2	1	2	1	1
	雪中検索棒	136	3	12	18	6	9	6	6	6	37	12	21
	可搬式ブローア	23	1	7	3	1	1	1	3	1	3	1	1
	高度救助資機材												
高度救助資機材	簡易画像探索機	6	-	-	1	-	-	1	1	1	-	1	1
	画像探索機Ⅰ型	3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	画像探索機Ⅱ型	4	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-
	地中音響探知機	3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	熱画像直視装置	14	-	2	2	1	1	1	3	1	1	1	1
	夜間用暗視装置	3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	電磁波探査装置	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	二酸化炭素探査装置	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	水中探査装置	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	地震警報機	3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
水難救助器具	ドライスーツ（潜水救助用）	23	-	-	-	12	11	-	-	-	-	-	-
	ドライスーツ（流水救助用）	28	4	-	-	12	12	-	-	-	-	-	-
	潜水器具一式	16	-	-	-	8	8	-	-	-	-	-	-
	救助者救命胴衣	312	5	40	33	36	32	22	30	22	38	28	26
	救助者用救命胴衣	295	-	35	33	34	31	22	30	22	34	28	26
	要救助者用救命胴衣	71	-	7	8	12	12	4	6	4	8	5	5
	水中投光器（ライト）	15	-	-	-	9	6	-	-	-	-	-	-
	水中通話装置一式	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	救命浮環	40	1	5	4	6	6	2	4	2	6	2	2
	救命ボート	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	船舶外機	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	水難救助用担架	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	水中探索装置	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	水中テレビカメラ	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山岳救助器具	ウイーンチ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	GPS	12	2	-	-	-	-	-	1	1	5	-	3
	ビーコン	32	4	-	-	-	-	-	-	-	18	-	10

消火薬剤関係一覧（平成30年4月1日現在）

品名	総数	局	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
空中消火薬剤 M A P (kg)	840	840	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
空中消火薬剤 C M C (kg)	120	120	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
着色剤 (kg)	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フォレックス空中消火薬剤 (kg)	1,215	-	-	-	-	-	-	-	1,215	-	-	-
水溶性液体用泡消火薬剤 (ℓ)	5,818	480	1,280	620	540	430	350	439	140	660	499	380
水成膜消火薬剤 (ℓ)	13,740	7,940	500	-	0	500	2,800	-	-	500	1,500	-
高発泡消火薬剤 (ℓ)	1,460	1,340	-	-	-	-	-	-	-	120	-	-
粉末消火薬剤 (kg)	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90	-
クラス A 泡消火剤 (ℓ)	6,777	-	1,020	1,050	632	598	443	858	363	706	499	608
流出油処理剤 (kg)	2,431	-	261	317	212	242	152	224	185	331	261	246
油吸着マット (枚)	7,456	-	740	1,063	839	715	1,117	539	403	773	547	720

水防資器材現有状況（平成30年4月1日現在）

品名	水防倉庫	総計	幌西	あいの里	雁来	白石	厚別	豊平	清田	石山	西	手稲
フルコン (枚)		13,472	1,315	1,070	1,036	1,313	2,565	650	1,770	1,258	1,300	1,195
作成済土のう (袋)		9,199	876	1,187	1,428	614	415	1,222	753	1,381	770	553
鉄杭 (本)	1.2m	1,019	92	127	118	39	120	80	122	112	115	94
鉄杭 (本)	1.8m	546	60	60	60	48	60	45	64	53	45	51
鋼管 (本)		540	40	114	92	139	23	29	46	15	21	21
塩化ビニール管 (本)		333	36	42	38	74	15	32	30	35	-	31
軟鉄線 (kg)		1,015	65	130	150	145	60	100	100	90	105	70
針金 (kg)		720	100	-	150	100	-	-	70	30	120	150
剣先スコップ (丁)		377	42	40	42	36	33	37	39	42	30	36
角スコップ (大) (丁)		286	32	26	35	35	24	23	23	30	30	28
角スコップ (小) (丁)		264	25	32	27	23	27	23	31	25	26	25
大ハンマー (丁)		44	5	6	5	5	5	4	4	4	4	2
つるはし (丁)		141	15	15	16	14	12	12	12	17	14	14
唐鍬 (丁)		47	4	5	5	5	3	10	3	4	4	4
大工斧 (丁)		57	6	6	6	6	5	7	5	6	5	5
手斧 (丁)		48	6	6	6	5	4	5	4	5	4	3
マサカリ (丁)		9	-	-	5	-	-	-	-	-	4	-
草刈カマ (丁)		217	20	20	20	26	15	22	16	28	41	9
玄能 (丁)		68	7	2	7	8	7	7	10	7	9	4
ナタ (丁)		10	-	5	2	-	-	-	-	-	-	3
クリッパー (丁)		25	2	3	1	4	3	3	3	2	2	2
しの (丁)		73	8	6	8	7	7	11	7	8	5	6
多辺刃ショベル (丁)		20	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
金テコ (丁)		10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
腰鋸 (丁)		111	11	11	11	12	10	11	11	11	11	12
ペンチ (丁)		71	8	3	8	10	7	7	7	8	8	5
長柄カマ (丁)		29	3	3	3	1	2	3	6	3	2	3
掛矢 (個)		118	12	12	12	11	12	10	15	10	12	12
G I 水筒 (個)		223	10	30	30	25	16	20	12	30	25	25
給水缶 (個)		110	13	5	13	13	10	14	10	13	14	5
ヘッドランプ (個)		169	16	17	17	17	16	16	16	16	19	19
懐中電灯 (個)		180	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
ビニールシート (枚)		177	16	16	14	22	12	15	16	15	35	16

品名	水防倉庫	総計	幌西	あいの里	雁来	白石	厚別	豊平	清田	石山	西	手稲
雨合羽(着)		851	50	133	87	34	41	77	138	127	73	91
水中特長靴(足)		347	33	38	38	36	35	27	33	37	40	30
胴付長靴(足)		106	10	7	10	10	10	10	23	10	7	9
救命胴衣(着)		429	40	56	63	73	30	38	30	39	36	24
救助用ロープ(巻)		11	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
標識ロープ(巻)		12	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1
水防旗(枚)		36	4	4	4	3	3	2	4	4	4	4
救命ボート(隻)		21	2	4	3	3	1	1	1	1	2	3
船外機(台)		13	1	1	4	3	-	1	-	1	1	1
水中ポンプ(台)		18	2	2	2	5	1	1	1	2	1	1
動力排水ポンプ(台)		14	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1
排水ポンプ(台)		4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
発電機(台)		3	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-
防財布(枚)		8	1	1	1	1	-	-	1	1	1	1
チェンブロック(個)		2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
ワンタッチ式リヤカー(台)		9	1	1	1	1	1	1	-	1	1	1
携行缶(個)		21	2	3	2	2	2	2	1	2	3	2

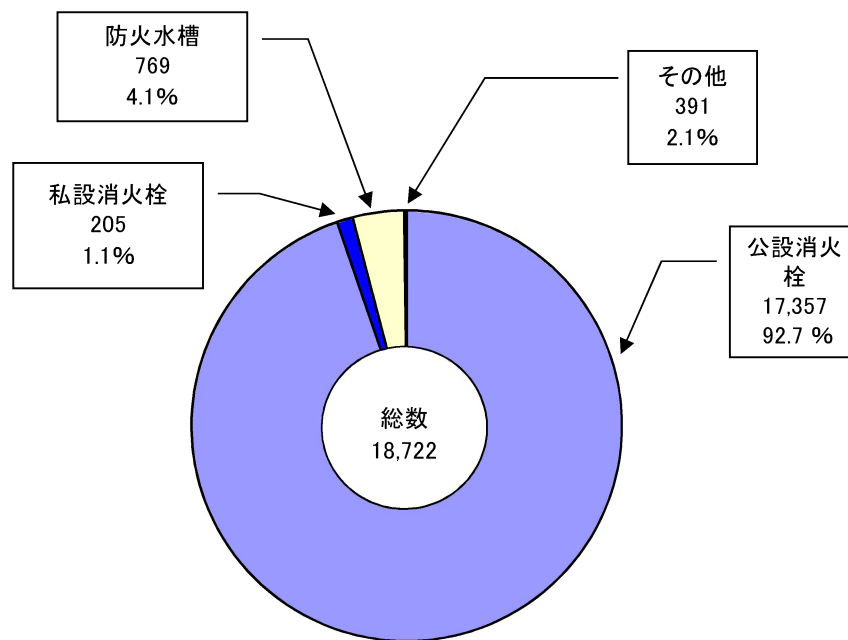
消 防 水 利 の 概 要

現在、本市における消防水利の主軸となっているのは消火栓である。消火栓設置については、水道局における水道管延長計画に合わせて行っており、平成29年度は公設消火栓23基の増設があった。平成30年4月1日現在の消防水利状況は次のとおりである。

消 防 水 利 状 況

(単位：基、か所、%)

種 別	H30. 4. 1現在	H29. 4. 1現在	増 △ 減
総 数	18,722	18,266	456
公設消火栓 { 単口	13,546	13,523	23
{ 双口	3,811	3,811	0
私設消火栓 { 単口	163	163	0
{ 双口	42	42	0
防火水槽 { 公設	661	662	△ 1
{ 私設	108	41	67
井 戸	—	—	—
池 沼	14	1	13
受 水 槽	377	23	354



消防水利一覧（平成30年4月1日現在）

種 別		合 計	消 火 栓 (基)							防 火 水 槽 (基)			その他
			小 計	公 設			私 設			計	公設	私設	
				計	単口	双口	計	単口	双口				
総 計		18,722	17,562	17,357	13,546	3,811	205	163	42	769	661	108	391
中 央	中央署計	2,056	1,875	1,833	1,452	381	42	33	9	28	22	6	153
	消 防 係	426	330	327	239	88	3	-	3	2	1	1	94
	桑 園 の	466	433	407	331	76	26	23	3	7	5	2	26
	宮 森 水	251	241	241	206	35	-	-	-	6	6	-	4
	豊 幌 山	289	267	267	203	64	-	-	-	1	-	1	21
	幌 山 西	283	271	271	228	43	-	-	-	9	7	2	3
北	北 署 計	2,676	2,459	2,424	1,950	474	35	9	26	184	145	39	33
	消 防 係	294	286	285	227	58	1	1	-	4	4	-	4
	あ い の	352	297	297	230	67	-	-	-	50	44	6	5
	篠 路 田	603	545	545	443	102	-	-	-	51	51	-	7
	屯 琴 似	393	372	372	276	96	-	-	-	16	16	-	5
	新 光 川	359	347	347	296	51	-	-	-	12	12	-	-
東	東 署 計	2,346	2,231	2,195	1,718	477	36	31	5	88	75	13	27
	消 防 係	517	497	494	395	99	3	-	3	15	14	1	5
	丘 栄 珠	311	286	285	208	77	1	-	1	22	22	-	3
	北 栄 苗	444	426	426	350	76	-	-	-	18	18	-	-
	札 苗 穂	209	200	199	163	36	1	1	-	6	6	-	3
	苗 穂 穂	417	402	396	296	100	6	6	-	9	9	-	6
白 石	白石署計	1,941	1,856	1,854	1,500	354	2	2	-	51	41	10	34
	消 防 係	576	550	550	453	97	-	-	-	16	15	1	10
	元 町 水	243	234	234	195	39	-	-	-	2	2	-	7
	菊 郷 石	335	323	323	270	53	-	-	-	9	4	5	3
	北 郷 石	524	508	508	410	98	-	-	-	12	12	-	4
	東 白 石	263	241	239	172	67	2	2	-	12	8	4	10
厚 別	厚別署計	1,197	1,107	1,105	796	309	2	2	-	70	59	11	20
	消 防 係	634	586	585	426	159	1	1	-	34	27	7	14
	厚 別 西	222	202	202	153	49	-	-	-	17	17	-	3
豊 平	も み 台	341	319	318	217	101	1	1	-	19	15	4	3
	豊平署計	1,894	1,776	1,750	1,419	331	26	25	1	82	70	12	36
	消 防 係	608	597	595	480	115	2	2	-	7	7	-	4
	美 園 岸	192	181	180	137	43	1	1	-	9	3	6	2
	平 岸 岡	308	294	294	236	58	-	-	-	8	6	2	6
	西 月 寒	520	474	474	397	77	-	-	-	35	35	-	11
清 田	清田署計	1,193	1,082	1,077	806	271	5	5	-	87	84	3	24
	消 防 係	667	602	597	450	147	5	5	-	46	45	1	19
	北 野 塚	234	217	217	158	59	-	-	-	13	13	-	4
南	南 署 計	1,862	1,751	1,698	1,234	464	53	52	1	96	85	11	15
	消 防 係	321	313	266	176	90	47	47	-	7	4	3	1
	澄 川 沿	244	234	234	186	48	-	-	-	10	8	2	-
	定 山 溪	447	412	410	298	112	2	1	1	31	29	2	4
	藤 野 山	102	95	95	53	42	-	-	-	2	2	-	5
	石 野 山	430	410	407	298	109	3	3	-	18	17	1	2
西	西 署 計	1,935	1,869	1,867	1,457	410	2	2	-	41	39	2	25
	消 防 係	515	497	496	372	124	1	1	-	4	4	-	14
	八 軒 野	465	451	451	359	92	-	-	-	8	7	1	6
	西 野 和	546	538	537	438	99	1	1	-	3	3	-	5
	平 和	409	383	383	288	95	-	-	-	26	25	1	-
	手稲署計	1,622	1,556	1,554	1,214	340	2	2	-	42	41	1	24
手 稲	消 防 係	268	264	262	215	47	2	2	-	3	3	-	1
	曙 穂 田	328	311	311	249	62	-	-	-	11	11	-	6
	稲 穂 田	392	369	369	279	90	-	-	-	18	17	1	5
	前 田	299	285	285	205	80	-	-	-	4	4	-	10
	西 宮 の 沢	335	327	327	266	61	-	-	-	6	6	-	2

救 急 業 務 の 概 要

救急業務は、昭和 38 年に消防機関の業務として法制化されたところであるが、本市においては昭和 33 年から救急業務を開始しており 60 年が経過している。

この間、社会環境の著しい進展と多岐にわたる消防行政の中で救急業務の占める割合は極めて重要なものとなり、今日では地域住民の日常生活にとって不可欠な業務として定着している。

このような中、平成 3 年 4 月の「救急救命士法」制定により、救急隊員の行う応急処置が拡大した。平成 13 年には、救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置の質を保障する体制であるメディカルコントロール体制構築が総務省消防庁から通知され、平成 14 年 12 月には総務省消防庁と厚生労働省の合同検討会である「救急救命士の業務のあり方等に関する検討会」報告書により、包括的指示下での除細動及び気管挿管が認められた。この報告書の発出に伴い、厚生労働省令施行規則が改正され、平成 15 年 4 月 1 日からは包括的指示下での除細動、平成 16 年 7 月 1 日からは気管挿管が可能となった。さらに平成 18 年 4 月 1 日からは薬剤投与、平成 26 年 4 月 1 日からは心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与が可能となった。

以上のような情勢に対応するため、本市においては、高規格救急自動車の整備、救急救命士の養成を推進するとともに、平成 7 年 10 月には救急ワークステーションを市立札幌病院の敷地内に開設するなど、救急隊員の教育訓練の充実、医療機関との連携強化を図り、市民生活の安全確保に努めている。

平成 28 年 10 月 1 日からは大通救急隊の運用開始により、32 隊の救急隊を運用している。

平成 29 年中における救急自動車による救急活動概要は、次のとおりである。

1. 出 動 件 数

(1) 出動件数は、93,614 件となり、前年比 2,188 件増加した。

これはおよそ 5.6 分に 1 回出動し、市民 20.8 人のうち 1 人が救急車を要請したことになる。

(2) 1 日あたりの最高出動件数は、381 件（7 月 15 日、土曜日）となり、1 日あたりの平均出動件数は 256.5 件となった。

(3) 出動件数の最も多い救急隊は、豊水救急隊（3,970 件）。次いで北救急隊（3,897 件）、東救急隊（3,507 件）の順である。1 隊あたりの平均は 2925.4 件である。

(4) 最も多い行政区は、中央区（17,473 件）。次いで北区（13,040 件）、東区（12,429 件）の順である。

(5) 最も多い消防署は、中央署（16,434 件）。次いで東署（12,717 件）、北署（11,157 件）の順である。

(6) 最も多い月は、7 月（8,832 件）。次いで 12 月（8,776 件）、1 月（8,290 件）の順である。

(7) 最も多い曜日は、月曜日（13,865 件）。次いで金曜日（13,787 件）、日曜日（13,662 件）の順である。

(8) 最も多い時間帯は、9 時台（5,696 件）。次いで 10 時台（5,620 件）、11 時台（5,198 件）の順である。

2. 事 故 種 別

(1) 急病は 59,659 件となり、前年比 1,288 件増加した。全出動件数に占める割合は 63.7%となり、前年より 0.1 ポイント減少した。

(2) 一般負傷は 14,567 件となり、前年比 592 件増加した。全出動件数に占める割合は 15.6%となり、前年より 0.3 ポイント増加した。

(3) 交通事故は 4,243 件となり、前年比 55 件増加した。全出動件数に占める割合は 4.5%となった。

(4) その他の事故種別（急病・一般負傷・交通事故を除く。）は、合わせて 15,145 件となった。主な種別は、転院搬送（8,667 件）である。

3. 搬 送 人 員 等

- (1) 搬送人員は、81,411 人（前年 79,383 人）となり、前年比 2,028 人増加した。
これは、市民 24.0 人のうち 1 人を救急車により医療機関へ搬送したことになる。
- (2) 搬送人員の性別は、男性 38,304 人（47.1%）、女性 43,107 人（52.9%）である。性別の違いによる傾向は、労働災害、運動競技において比較的男性が多く、自損行為において比較的女性が多い。
- (3) 傷病程度は、軽症（外来診療）42,209 人（51.8%）、中等症（入院診療）35,129 人（43.2%）、重症（長期入院）2,792 人（3.4%）、死亡 1,259 人（1.5%）、その他 22 人（0.03%）である。
- (4) 診療科目は、内科系 23,836 人（29.3%）、脳神経外科系 18,772 人（23.1%）、整形・形成外科系 12,520 人（15.4%）、小児科系 3,935 人（4.8%）、外科系 1,876 人（2.3%）である。
- (5) 救急告示医療機関への搬送は、65,987 人（81.1%）である。
- (6) 夜間急病センターへの搬送は、3,228 人（4.0%）であり、前年比 25 人増加している。
- (7) 医療機関別の搬送は、国・公立 8,339 人（10.2%）、公的 1,184 人（1.5%）、私的 70,692 人（86.8%）、その他の場所 1,196 人（1.5%）である。
- (8) 救急業務に要する所要時間及び走行距離は、出動から現場到着まで平均 6.8 分（119 番通報から現場まで平均 7.8 分）、現場までの走行距離は平均 2.4km である。また、現場活動時間は平均 18.2 分、現場から医療機関まで平均 11.0 分、現場から医療機関までの走行距離は平均 5.6km である。
- (9) 救急隊が行った応急処置（観察含む）は、血中酸素飽和度測定、血圧測定、心音・呼吸音等の聴診、体温測定、心電図測定、その他の観察、酸素投与、被覆、固定等である。

4. 応急手当の普及啓発実施状況

市民に対する応急手当の指導は、従前、各消防機関で独自の内容を定めていた。消防庁から「応急手当の普及啓発活動の推進に関する要綱」（平成 5 年 3 月制定）が示されたことから、指導内容等は全国統一されている。

本市においては、同要綱に基づき応急手当に関する各種講習（以下「普及講習」という。）を行い、広く市民に応急手当の技術と知識を啓発している。

また、一般市民にも AED（自動体外式除細動器）の使用が認められたことにより、平成 17 年 4 月 1 日から、普及講習に AED の使用方法を取り入れている。

- (1) 平成 29 年中の普及講習は、1,313 回実施し、37,659 人が受講している。
- (2) 受講者の区分は、学校関係が 25,194 人（66.9%）、事業所等が 8,516 人（22.6%）、町内会等が 916 人（2.4%）の順である。

救急業務状況（平成 29 年中）

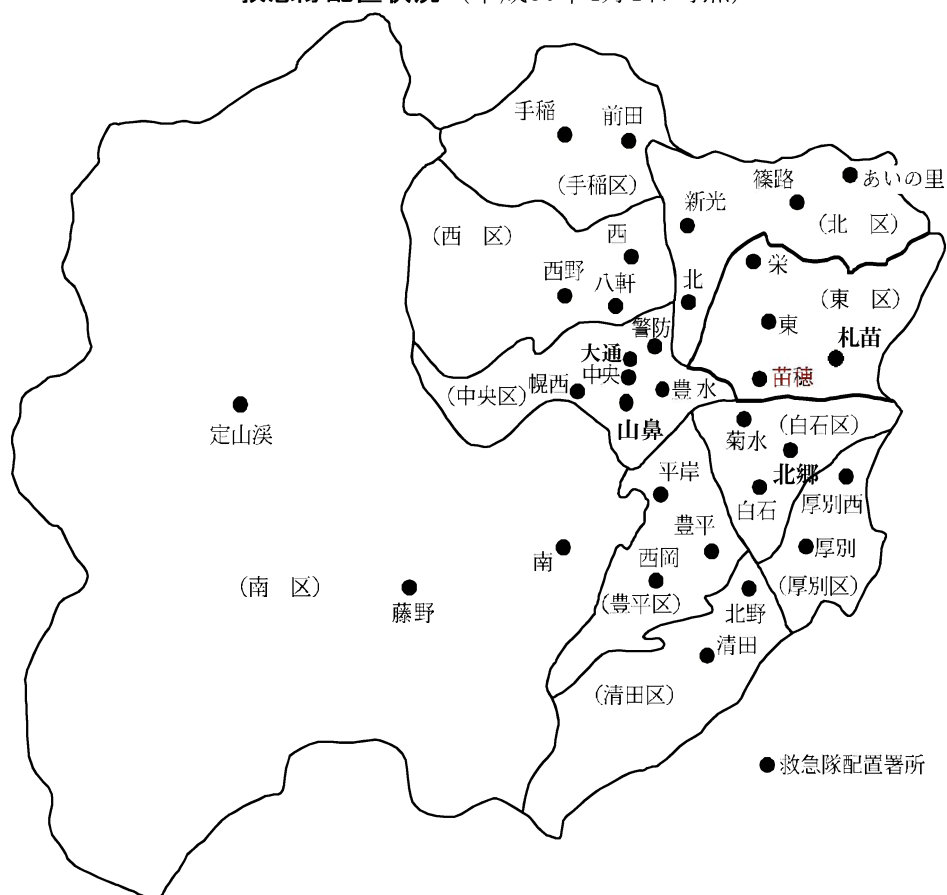
種 別		平成 29 年	1 日平均	1 隊平均	前年 (28 年)
出 動 件 数		93,614	256.5	2,925.4	91,426
出 動 人 員		290,237	795.2	9,069.9	288,844
傷 病 者 搬 送 件 数		80,891	221.6	2,527.8	78,847
傷 病 者 不 搬 送 件 数		12,723	34.9	397.6	12,579
	うち医師等搬送件数	924	2.5	—	1,040
搬 送 人 員		81,411	223.0	2,544.1	79,383
走 行 距 離 (km)		1,149,955	3,150.6	35,936.1	1,149,902
所 要 時 間 (分)		5,743,004	15,734.3	179,468.9	5,611,090

救急業務の推移（過去5年間）

（単位：件、人）

年別	総 数	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 災	運 動	一 般 負 傷	加 害	自 損	急 病	そ の 他
出動件数	25 85,707	413	6	14	4,591	581	360	12,525	546	1,468	53,098	12,105
26	88,162	460	—	23	4,552	575	443	13,169	528	1,381	54,477	12,554
27	88,507	475	16	7	4,352	524	407	13,001	537	1,251	56,083	11,854
28	91,426	449	11	8	4,188	588	353	13,975	536	1,185	58,371	11,762
29	93,614	447	6	7	4,243	637	404	14,567	472	1,070	59,659	12,102
搬送件数	25 73,338	69	2	4	3,985	565	352	11,326	415	1,106	47,457	8,057
26	75,297	79	—	3	3,925	559	431	11,877	372	1,058	48,645	8,348
27	76,173	93	14	1	3,746	516	400	11,751	375	956	50,344	7,977
28	78,847	65	9	2	3,611	568	346	12,721	377	886	52,098	8,164
29	80,891	68	3	2	3,621	617	397	13,101	333	786	53,335	8,628
不搬送件数	25 12,369	344	4	10	606	16	8	1,199	131	362	5,641	4,048
26	12,865	381	—	20	627	16	12	1,292	156	323	5,832	4,206
27	12,334	382	2	6	606	8	7	1,250	162	295	5,739	3,877
28	12,579	384	2	6	577	20	7	1,254	159	299	6,273	3,598
29	12,723	379	3	5	622	20	7	1,466	139	284	6,324	3,474
搬送人員	25 73,850	76	2	4	4,368	567	354	11,357	422	1,107	47,527	8,066
26	75,831	87	—	3	4,341	562	437	11,906	382	1,058	48,699	8,356
27	76,634	102	14	1	4,073	518	401	11,780	381	957	50,424	7,983
28	79,383	73	9	2	3,997	569	346	12,752	389	887	52,190	8,169
29	81,411	76	3	2	3,965	619	404	13,131	340	787	53,447	8,637

救急隊配置状況（平成30年4月1日時点）



行政区別・月別・曜日別救急出動状況（平成29年中）

（単位：件）

行政区	総 数	火 災	自然 災害 事故	水 難 事 故	交 通 事 故	労働 災害 事故	運動 競技 事故	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他
総 数	93,614	447	6	7	4,243	637	404	14,567	472	1,070	59,659	12,102
行 政 区												
中 央 区	17,473	91	-	2	799	138	41	2,930	147	185	10,145	2,995
北 区	13,040	73	2	1	626	87	55	1,996	55	147	8,786	1,212
東 区	12,429	65	-	-	653	101	55	1,688	51	138	7,823	1,855
白 石 区	10,102	43	-	1	436	77	30	1,491	41	114	6,637	1,232
厚 別 区	5,853	39	-	-	187	29	18	899	16	67	3,785	813
豊 平 区	9,949	41	-	1	407	40	78	1,567	56	106	6,438	1,215
清 田 区	4,046	16	-	-	207	17	27	646	20	46	2,649	418
南 区	7,055	30	-	1	306	56	36	1,178	24	81	4,467	876
西 区	8,511	28	1	1	364	63	30	1,339	44	118	5,558	965
手 稲 区	5,109	17	3	-	240	29	34	828	18	64	3,364	512
市 外	47	4	-	-	18	-	-	5	-	4	7	9
月 別												
1月	8,290	34	-	-	215	53	15	1,420	37	92	5,411	1,013
2月	7,228	35	1	-	249	55	33	1,192	24	90	4,626	923
3月	7,434	45	-	1	237	62	22	1,176	38	84	4,823	946
4月	7,040	41	-	2	315	45	21	996	37	75	4,571	937
5月	7,671	36	1	1	353	38	37	1,092	45	111	4,953	1,004
6月	7,380	28	1	-	368	43	43	1,095	43	94	4,685	980
7月	8,832	34	-	1	474	63	64	1,237	44	102	5,700	1,113
8月	7,942	31	-	-	427	37	39	1,097	47	97	5,160	1,007
9月	7,482	31	-	-	439	58	55	1,132	42	85	4,658	982
10月	8,070	33	-	2	492	52	34	1,263	31	93	4,987	1,083
11月	7,469	38	-	-	386	58	20	1,244	37	74	4,645	967
12月	8,776	61	3	-	288	73	21	1,623	47	73	5,440	1,147
曜 日 別												
月曜	13,865	64	5	-	557	122	38	2,047	53	160	8,932	1,887
火曜	13,154	60	-	-	634	102	33	1,973	59	153	8,280	1,860
水曜	12,892	49	-	1	663	77	42	2,007	58	177	8,034	1,784
木曜	12,640	66	-	-	613	95	49	1,906	57	141	8,017	1,696
金曜	13,787	82	1	-	660	107	41	2,116	59	130	8,566	2,025
土曜	13,614	68	-	2	633	90	77	2,230	76	162	8,703	1,573
日曜	13,662	58	-	4	483	44	124	2,288	110	147	9,127	1,277

救急隊別出動状況（平成29年中）

（単位：件、人）

隊	総出動件数に対する比率	総 数	搬送件数	搬送人員
総 数	100%	93,614	80,891	81,411
局警防部 計	3.4%	3,142	2,172	2,183
警 防	3.4%	3,142	2,172	2,183
中央消防署 計	17.6%	16,434	13,897	13,966
中 央	3.6%	3,353	2,785	2,799
大 通	3.6%	3,334	2,761	2,771
豊 水	4.2%	3,970	3,323	3,343
幌 西	3.1%	2,938	2,581	2,595
山 鼻	3.0%	2,839	2,447	2,458
北消防署 計	11.9%	11,157	9,668	9,739
北	4.2%	3,897	3,233	3,259
篠 路	2.8%	2,644	2,375	2,385
新 光	3.3%	3,070	2,682	2,705
あいの里	1.7%	1,546	1,378	1,390
東消防署 計	13.6%	12,717	11,160	11,248
東	3.7%	3,507	3,075	3,090
栄	3.4%	3,222	2,771	2,792
札 苗	2.8%	2,662	2,444	2,465
苗 穂	3.6%	3,326	2,870	2,901
白石消防署 計	10.2%	9,514	8,233	8,292
白 石	3.7%	3,463	3,009	3,030
菊 水	3.5%	3,267	2,793	2,816
北 郷	3.0%	2,784	2,431	2,446
厚別消防署 計	5.6%	5,210	4,542	4,554
厚 別	3.2%	3,003	2,608	2,614
厚別西	2.4%	2,207	1,934	1,940
豊平消防署 計	9.8%	9,173	7,928	7,971
豊 平	3.4%	3,155	2,735	2,755
西 岡	2.8%	2,592	2,295	2,309
平 岸	3.7%	3,426	2,898	2,907
清田消防署 計	6.1%	5,726	5,172	5,201
清 田	2.8%	2,620	2,334	2,347
北 野	3.3%	3,106	2,838	2,854
南消防署 計	5.4%	5,059	4,490	4,534
南	3.0%	2,821	2,490	2,508
定山溪	0.6%	546	472	487
藤 野	1.8%	1,692	1,528	1,539
西消防署 計	10.4%	9,737	8,496	8,557
西	3.4%	3,178	2,791	2,814
八 軒	3.7%	3,492	2,988	3,009
西 野	3.3%	3,067	2,717	2,734
手稲消防署 計	5.2%	4,895	4,380	4,408
手 稲	2.8%	2,599	2,357	2,368
前 田	2.5%	2,296	2,023	2,040
特設救急隊	0.9%	850	753	758

（注）1. 比率（％）は、小数第二位を四捨五入する。計または総数と各比率は、必ずしも一致しない。
2. 特設救急隊は、期間を定めて特別に編成・運用した日勤救急隊の出動状況を計上する。
（日勤救急隊の運用期間：平成29年1月1日～1月28日までと、平成29年10月1日～12月31日までの期間）

期 間	出動件数	出動→現場		現場活動時間	現場→医療機関		出動→帰署（所）	
		所要時間	走行距離		所要時間	走行距離	所要時間	走行距離
		平均（分）	平均（km）		平均（分）	平均（km）	平均（分）	平均（km）
通 年	93,614	6.8	2.4	18.2	11.0	5.6	64.5	13.4
冬 季	24,294	7.5	2.5	18.8	12.2	5.8	68.5	13.7
夏 季	24,154	6.5	2.3	17.9	10.3	5.5	62.3	13.1

（注）1. 走行距離は、少数第二位を四捨五入する。
2. 冬季～1月、2月、12月、夏季～6月、7月、8月の各3か月間の運用状況を計上する。

時間別救急出動状況 (平成29年中)

(単位：件)

時間別	総 数	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 災	運 動	一 般 負 傷	加 害	自 損	急 病	そ の 他
総数	93,614	447	6	7	4,243	637	404	14,567	472	1,070	59,659	12,102
0	2,772	24	－	－	61	5	－	385	42	45	1,927	283
1	2,410	19	－	－	51	8	－	282	32	41	1,738	239
2	1,996	12	－	－	50	3	－	255	29	34	1,424	189
3	1,910	12	－	－	52	3	－	220	25	36	1,370	192
4	1,786	13	－	－	50	9	1	204	22	17	1,309	161
5	1,994	9	－	－	50	10	1	228	11	30	1,472	183
6	2,581	14	－	1	108	10	3	364	13	43	1,852	173
7	3,567	14	－	1	206	24	6	570	16	35	2,459	236
8	4,624	23	－	－	287	40	3	850	18	54	3,088	261
9	5,696	22	1	1	261	62	15	939	14	51	3,487	843
10	5,620	21	－	－	204	52	34	871	15	42	3,291	1,090
11	5,198	15	－	－	220	67	49	858	13	43	2,869	1,064
12	5,002	17	2	－	215	46	28	769	10	42	2,871	1,002
13	4,930	12	－	－	209	60	50	728	16	52	2,902	901
14	4,729	20	－	2	241	47	35	805	11	41	2,774	753
15	4,586	21	1	－	260	30	42	778	8	48	2,596	802
16	4,680	24	1	2	286	34	18	762	9	52	2,707	785
17	4,932	24	－	－	336	30	32	815	14	57	2,925	699
18	4,806	20	－	－	334	23	26	791	17	59	3,104	432
19	4,472	33	－	－	232	24	19	736	18	46	2,998	366
20	4,342	21	－	－	170	16	24	692	30	52	2,934	403
21	4,055	17	1	－	164	14	13	619	28	54	2,792	353
22	3,698	19	－	－	113	12	5	580	30	48	2,566	325
23	3,228	21	－	－	83	8	－	466	31	48	2,204	367

性別・年代別搬送状況（平成29年中）

（単位：人）

区 分	総 数	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 災	運 動	一般 負傷	加 害	自 損	急 病	そ の 他
総数	81,411	76	3	2	3,965	619	404	13,131	340	787	53,447	8,637

性 別

男	38,304	53	1	1	2,138	460	311	5,698	182	225	25,039	4,196
女	43,107	23	2	1	1,827	159	93	7,433	158	562	28,408	4,441

年 代 別

新生児	309	-	-	-	-	-	-	6	-	-	24	279
乳幼児	3,812	4	-	-	131	-	3	907	2	-	2,466	299
少年	2,364	2	-	1	382	1	181	423	16	32	1,193	133
成人	30,456	39	1	1	2,618	526	206	3,371	266	663	20,189	2,576
高齢者①	13,103	13	1	-	485	85	11	2,093	25	55	8,812	1,523
高齢者②	31,367	18	1	-	349	7	3	6,331	31	37	20,763	3,827

- （注） 1. 新生児 生後28日未満の者
 2. 乳幼児 生後28日以上、満7歳未満の者
 3. 少年 満7歳以上、満18歳未満の者
 4. 成人 満18歳以上満、65歳未満の者
 5. 高齢者① 満65歳以上、満75歳未満の者
 6. 高齢者② 満75歳以上の者

傷 病 程 度

死 亡	1,259	6	-	1	13	5	-	104	-	91	1,007	32
重 症 長期入院	2,792	9	-	1	99	24	1	272	1	68	1,810	507
中 等 症 入院診療	35,129	24	-	-	464	206	81	4,499	36	356	21,837	7,626
軽 症 外来診療	42,209	37	3	-	3,386	384	322	8,252	302	272	28,781	470
そ の 他	22	-	-	-	3	-	-	4	1	-	12	2

事 故 種 別 救 急

事故種別	区 分	
	総	数
火 災	直接火災に起因したもので、建物火災現場で発生したもの 〃 建物以外の火災現場で発生したもの	
自然災害	自然現象に起因する災害	
水 難	水泳中の溺者または水中転落等によるもの	
交 通	交通機関相互の衝突、接触によるもの 転落、横転等交通機関の単独の事故によるもの 歩行者と交通機関との衝突によるもの 交通機関の事故で前各号に該当しないもの	
労 災	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した転落事故 〃 〃 感電事故 〃 〃 ガス類中毒事故 〃 〃 はさまれ事故 〃 〃 前各号以外の事故	
運 動	組織的運動競技中に発生した運動競技を実施した者の事故 〃 〃 の審判員及び関係者の事故 観覧中の者が直接に運動競技用具等によって負傷したもの 運動競技を目的とした練習中に発生した事故	
一 般	ガスにおける中毒事故 異物による気道閉鎖事故 異物の誤飲事故 スケートによる遊戯中に発生したもの スキー、スノーボードによる遊戯中に発生したもの 火傷によるもの 雪道の自己転倒 前各号以外で屋内において発生したけが 〃 屋外において発生したけが	
加 害	犯罪による事故であることが明白なもの 犯罪と明白でないもので、傷害を加えられたもの	
自 損	毒物・薬物を使用したもの 自殺の目的でガスを使用したもの 首くくりで自殺を行ったもの 刃物で自殺を行ったもの 河川、海、交通機関等に投身したもの 前各号以外の方法で自殺を行ったもの	
急 病	脳外科系疾患 内科系疾患 小児科系疾患 外科・整形外科系疾患 産婦人科系疾患 急性アルコール中毒 前各号以外の疾患	
そ の 他	転院 (うち夜間急病センターからの転院) 正常分娩 医師、看護師を搬送したもの 医薬品等の輸送によるもの 誤報、いたずら等によるもの その他	

- (注) 1. 重症（長期入院）は、3週間以上の入院加療を必要とするもの。
2. 中等症（入院診療）は、3週間未満の入院加療を必要とするもの。
3. 軽症（外来診療）は、入院加療を必要としないもの。
4. その他は、傷病程度が判明しないもの、医師の診断がないもの、その他の場所に搬送

状 況 （平成29年中）

（単位：件、人）

出 動 件 数				搬送人員	傷 病 程 度				
（各合計）	総数	搬送件数	不 搬 送 件 数		死亡	重症 長期入院	中等症 入院診療	軽症 外来診療	その他
	93,614	80,891	12,723	81,411	1,259	2,792	35,129	42,209	22
(447)	378	63	315	71	6	9	20	36	-
	69	5	64	5	-	-	4	1	-
(6)	6	3	3	3	-	-	-	3	-
(7)	7	2	5	2	1	1	-	-	-
(4,243)	2,595	2,219	376	2,518	1	38	199	2,278	2
	811	650	161	683	1	32	135	515	-
	806	727	79	738	11	29	125	572	1
	31	25	6	26	-	-	5	21	-
(637)	153	149	4	150	2	15	63	70	-
	1	1	-	1	-	-	-	1	-
	4	4	-	4	-	-	2	2	-
	76	73	3	73	2	4	37	30	-
	403	390	13	391	1	5	104	281	-
(404)	218	212	6	214	-	-	46	168	-
	2	2	-	2	-	-	-	2	-
	8	8	-	8	-	-	-	8	-
	176	175	1	180	-	1	35	144	-
(14,567)	29	20	9	21	-	-	11	10	-
	276	237	39	237	46	58	86	47	-
	350	292	58	293	1	-	46	246	-
	18	18	-	18	-	-	5	13	-
	106	98	8	98	-	2	39	57	-
	94	90	4	91	-	1	17	73	-
	1,427	1,274	153	1,277	-	27	431	819	-
	8,644	8,020	624	8,039	37	126	3,005	4,869	2
	3,623	3,052	571	3,057	20	58	859	2,118	2
(472)	449	320	129	327	-	1	33	292	1
	23	13	10	13	-	-	3	10	-
(1,070)	461	420	41	420	-	18	262	140	-
	24	9	15	9	2	4	2	1	-
	232	103	129	103	62	18	13	10	-
	210	153	57	154	7	3	40	104	-
	63	53	10	53	17	17	17	2	-
	80	48	32	48	3	8	22	15	-
(59,659)	8,395	8,238	157	8,241	33	551	4,033	3,623	1
	33,373	30,873	2,500	30,930	914	1,138	13,927	14,943	8
	3,143	2,943	200	2,959	4	8	619	2,327	1
	2,786	2,522	264	2,532	-	17	1,017	1,498	-
	438	410	28	420	1	7	174	238	-
	1,650	1,353	297	1,356	-	3	176	1,177	-
	9,874	6,996	2,878	7,009	55	86	1,891	4,975	2
(12,102)	8,667	8,571	96	8,576	31	503	7,601	441	-
	(594)	(590)	(4)	(590)	-	(9)	(516)	(65)	-
	8	8	-	12	-	-	9	3	-
	924	-	924	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	794	2	792	2	-	-	1	1	-
	1,709	47	1,662	47	1	4	15	25	2

したもの等。

市内・市外・国外居住別 ・ 診療科目別搬送状況 （平成29年中）

（単位：人）

区 分	総 数	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 災	運 動	一 般 負 傷	加 害	自 損	急 病	そ の 他
総 数	81,411	76	3	2	3,965	619	404	13,131	340	787	53,447	8,637

市内・市外・国外 居住別

市内 居住者	76,832	73	3	－	3,588	548	331	12,316	313	747	51,124	7,789
市外 居住者	4,472	3	－	1	366	70	72	790	26	34	2,264	846
国外 居住者	54	－	－	－	8	－	1	19	－	－	24	2
その他	53	－	－	1	3	1	－	6	1	6	35	－

（注） その他は、住所が判明しない者とする。

診 療 科 目

内 科	23,836	18	－	1	22	19	31	430	3	320	21,432	1,560
呼 吸 器 科	2,800	20	－	－	1	1	1	111	1	9	1,989	667
消 化 器 科	5,573	－	－	－	6	2	－	81	1	99	4,158	1,226
循 環 器 科	7,002	2	－	1	10	5	2	55	1	31	5,635	1,260
精 神 科	1,254	－	－	－	－	1	－	9	1	68	1,023	152
小 児 科	3,935	2	－	－	11	－	10	277	2	3	3,043	587
産 婦 人 科	998	－	－	－	14	－	－	5	2	1	506	470
泌 尿 器 科	1,241	－	－	－	2	1	3	27	1	－	934	273
外 科	1,876	28	－	－	133	110	11	886	33	196	293	186
整形・形成外科	12,520	2	1	－	2,577	316	246	6,073	86	45	2,508	666
脳神経外科	18,772	1	2	－	1,177	154	92	4,974	198	10	10,787	1,377
眼 科	109	－	－	－	－	5	4	37	5	－	49	9
耳 鼻 咽 喉 科	783	－	－	－	2	－	－	64	1	－	642	74
歯科・口腔外科	111	－	－	－	4	－	4	55	3	－	39	6
そ の 他	601	3	－	－	6	5	－	47	2	5	409	124

医療機関別搬送状況（平成29年中）

（単位：人）

区 分	総 数	国・公立	公 的	私 的		その他の場所
				病 院	診 療 所	
総 数	81,411	8,339	1,184	65,648	5,044	1,196
救急告示医療機関	65,987	8,144	1,182	55,977	606	78
その他の医療機関	14,858	194	2	9,665	4,428	569
その他の場所	566	1	-	6	10	549

（注） その他の場所は、接骨院や空港への搬送の他、消防航空隊や他消防本部への傷病者引継等を含む。

告示医療機関の状況（平成30年4月1日時点）

（単位：施設）

区 分	総 数	国・公立	公 的	私 的	
				病 院	診 療 所
総 数	68	6	1	55	6
中 央	15	2	1	11	1
北	6	1	-	4	1
東	11	-	-	9	2
白 石	5	1	-	4	-
厚 別	7	-	-	7	-
豊 平	6	-	-	5	1
清 田	3	-	-	3	-
南	5	1	-	4	-
西	7	1	-	6	-
手 稲	3	-	-	2	1

転送回数別搬送状況（平成29年中）

（単位：人）

事 故 種 別	総 数	0 回	1 回	2 回	3 回	4回以上
総 数	81,411	81,311	98	2	-	-
急 病	53,447	53,380	67	-	-	-
交 通	3,965	3,949	16	-	-	-
一 般	13,131	13,116	13	2	-	-
そ の 他	10,868	10,866	2	-	-	-

- （注） 1. その他は、加害、労働災害、運動競技等による事故種別とする。
2. 転送回数の0回は、最初に搬送した医療機関へ収容した場合。
1回とは、最初に搬送した医療機関へ収容できず、次に搬送した医療機関（2件目）へ収容した場合。
2回とは、更に搬送した医療機関（3件目）へ収容した場合。

事故別不搬送扱いの内容（平成29年中）

（単位：件）

区 分	総 数	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 災	運 動	一 般 負 傷	加 害	自 損	急 病	そ の 他
総 数	12,723	379	3	5	622	20	7	1,466	139	284	6,324	3,474
傷病者なし	1,792	308	3	－	66	1	－	63	8	4	105	1,234
拒否・辞退	1,380	6	－	－	88	2	2	247	33	37	711	254
めいてい	16	－	－	－	－	－	－	－	－	－	7	9
死 亡	1,189	9	－	5	5	－	－	16	2	143	962	47
現場処置	6,077	44	－	－	392	8	2	966	90	85	4,039	451
誤報・いたずら	313	3	－	－	2	－	－	1	－	－	2	305
自家用車	5	－	－	－	－	－	－	1	－	－	3	1
タクシー	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3	2
警察車両	27	－	－	－	1	－	－	1	－	1	16	8
そ の 他	1,919	9	－	－	68	9	3	171	6	14	476	1,163

（注） その他は、医師等搬送後の不搬送、途中引揚等とする。

救急隊員が行った応急処置（平成29年中）

（単位：人）

応急処置 種類	傷病者数	応急処置 種類	傷病者数
血中酸素飽和度測定	79,364	C P R	1,692
血 圧 測 定	74,809	胸 骨 圧 迫	79
聴 診 （ 聴 診 器 ）	60,124	人 工 呼 吸	519
体 温 測 定	76,278	除 細 動	159
心 電 図 測 定	29,422	気道確保（用手）	1,851
心電図伝送（FOMA端末）	192	気道確保（器具）	1,223
酸 素 投 与	13,454	補 助 呼 吸	56
被 覆	4,670	静 脈 路 確 保	1,591
止 血	1,346	アドレナリン投与	739
保 温	467	血 糖 測 定	715
冷 却	411	ブドウ糖投与	111
嘔 吐 介 助	2,587	喉頭展開（喉頭鏡）	198
吸 引	572	ビデオ喉頭鏡	13
固定（各種器具等）	6,723	そ の 他	88

（注） 搬送人員（計：81,411人）を対象に、応急処置を行った傷病者の人数を計上する。

救急搬送所要時間状況（平成29年中）

（単位：件）

出勤から現着までの所要時間別出勤件数

事故種別	総 数	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
総 数	93,614	2,040	22,735	59,403	9,173	263
急 病	59,659	870	14,108	38,686	5,897	98
交 通	4,244	100	1,089	2,539	471	45
一 般	14,566	234	3,449	9,227	1,582	74
そ の 他	15,145	836	4,089	8,951	1,223	46

現場から病院到着までの所要時間別搬送件数

事故種別	総 数	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
総 数	80,891	43,560	28,962	6,999	1,311	55	4
急 病	53,335	29,245	18,895	4,417	751	25	2
交 通	3,621	2,104	1,158	280	72	7	－
一 般	13,101	7,048	4,643	1,149	249	12	－
そ の 他	10,834	5,163	4,266	1,153	239	11	2

出勤から病院到着までの所要時間別搬送件数

事故種別	総 数	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
総 数	80,891 (81,411)	17 (17)	3,319 (3,322)	23,824 (23,871)	49,951 (50,341)	3,683 (3,754)	97 (106)
急 病	53,335 (53,447)	4 (4)	1,693 (1,695)	15,375 (15,394)	33,902 (33,976)	2,292 (2,309)	69 (69)
交 通	3,621 (3,965)	－ －	101 (102)	914 (932)	2,380 (2,653)	217 (260)	9 (18)
一 般	13,101 (13,131)	－ －	362 (362)	3,282 (3,287)	8,604 (8,627)	843 (845)	10 (10)
そ の 他	10,834 (10,868)	13 (13)	1,163 (1,163)	4,253 (4,258)	5,065 (5,085)	331 (340)	9 (9)

- （注） 1. その他は、加害、労働災害、運動競技等による事故種別とする。
2. （ ）内は、搬送人員を示す。

主な救急資器材現有状況（平成30年4月1日現在）

資 器 材 名	総数	局	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
観 察 用 資 器 材												
聴 診 器 ・ 血 圧 計 (組)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
心 電 計 (台)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器 (台)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
呼 気 二 酸 化 炭 素 測 定 器 (台)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
血 糖 測 定 器 (台)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
呼 吸 ・ 循 環 管 理 用 資 器 材												
自 動 式 人 工 呼 吸 器 （ 一 式 ） (組)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
手 動 式 人 工 呼 吸 器 (成 人 ・ 小 児 用) (組)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
手 動 式 人 工 呼 吸 器 （ 新 生 児 用 ） (組)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
自 動 酸 素 吸 入 装 置 (組)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
加 湿 流 量 計 酸 素 吸 入 装 置 (基)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
吸 引 器 一 式 (組)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
喉 頭 鏡 ・ マ ギ ー ル 鉗 子 (組)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
自 動 体 外 式 除 細 動 器 (台)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
輸 液 ・ 薬 剤 セ ッ ト (組)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
気 管 挿 管 セ ッ ト (組)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
ビ デ オ 喉 頭 鏡 (組)	32	1	5	4	4	3	2	3	2	3	3	2
創 傷 等 保 護 資 器 材												
梯 状 、 マ ジ ッ ク ・ ギ プ ス 一 式 (組)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
搬 送 用 資 器 材												
ス ト レ ッ チ ャ ー （ 椅 子 式 担 架 兼 用 を 含 む ） (台)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
椅 子 式 担 架 (台)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
布 担 架 、 折 り た た み 式 担 架 (組)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー (台)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
バ ッ ク ボ ー ド (台)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3
通 信 用 装 置												
携 帯 電 話 (台)	43	2	7	5	6	4	3	3	3	4	3	3